

全教神協広報

第一〇二号

全国教育関係神職協議会

〒151-0053

東京都渋谷区代々木1-1-1

神社本庁内

電話 〇三-三三七九八〇二一

FAX 〇三-三三七九八一九九

題字 諏訪秀一氏

教えるは、学の元なり

全国教育関係神職協議会副会長 寶來 扶佐子



平成三十年は、天皇陛下御即位三十年の奉祝、そして明治維新百五十年の年です。

平成二十八年八月八日、全教神協全国大会の最中に発表された、陛下の御会見ビデオは衝撃でございました。それから二年、今年御即位三十年の節目の年を迎えましたが、来年の御譲位を控え大きな時代の流れを感じます。一昨年来、皇室に関するテレビや報道で自称コメントーターの発言が目につきます。私達

が、軽々しく論ずることはすべきではありませんが、社頭で氏子さんや崇敬者の方々に聞かれても動じないように、敢えて次の点について、全教神協の会員の皆様へ提言致します。

「皇統に属する男系の男子」について、「女性天皇」と「女系天皇」について、「女性宮家」の問題点について、しっかりととした正しい知識を身に付けて下さい。百二十五代の歴史の大きな危機をはらんでいます。

昭和二十年八月の敗戦後、七年にも亘る占領下の時を経て、日本はサンフランシスコ講和条約の締結によって主権を回復しました。しかし我が国の文化や伝統、国内情勢や教育現場に於いては、過酷な時代の幕開けであったとも言えるでしょう。日本人としての矜持、日本人らしさ、道徳や倫理観は占領政策の流れ

を汲んで悉く否定されました。偏向教育が押し進められ、自虐的歴史観が浸透する中、先人達が昭和三十五年にこの全国教育関係神職協議会を立ち上げられました。それから半世紀以上に及ぶ、先人達の弛まぬ努力は並大抵の事ではなかったでしょう。

やつと平成十八年に教育基本法の改正が実現し、少しずつですが指導要領等に反映されるようになってきました。これに先立ち、「国旗及び国歌に関する法律」が制定されました。今、現場では道徳や日本の文化に対する取組、歴史に対する認識を正しく指導する方向も示されるようになっていきます。しかし、現実の社会では、マスメディアの過剰な偏向報道が多く見られるのは何故でしょうか。どの様な意思の下、日本人の心や方向を牽引しようとしているのかと疑問を感じます。

今年二月に、韓国の平昌で冬季オリンピックが開催されました。今回ほど、政治や国際関係上話題の多かった大会は稀でしょう。各競技の表彰式で日の丸があがるのを見て、心を熱くした日本人も多いと思いますが、あるマスコミ報道の中で、それに水を差すような「ニッポン、ニッポン」という意識は、どうかと思う…」といった、貴方はいったい何

を汲んで悉く否定されました。偏向教育が押し進められ、自虐的歴史観が浸透する中、先人達が昭和三十五年にこの全国教育関係神職協議会を立ち上げられました。それから半世紀以上に及ぶ、先人達の弛まぬ努力は並大抵の事ではなかったでしょう。やつと平成十八年に教育基本法の改正が実現し、少しずつですが指導要領等に反映されるようになってきました。これに先立ち、「国旗及び国歌に関する法律」が制定されました。今、現場では道徳や日本の文化に対する取組、歴史に対する認識を正しく指導する方向も示されるようになっていきます。しかし、現実の社会では、マスメディアの過剰な偏向報道が多く見られるのは何故でしょうか。どの様な意思の下、日本人の心や方向を牽引しようとしているのかと疑問を感じます。

処の国の人？と耳を疑いたくなる発言があったことに驚きました。これも、戦後七十有余年間に擦り込まれた、GHQによるWGIP (Weir Guilt Information Program) の影響と言えます。

今、教育現場にいる三十代から六十代は、この影響の下で教育を受け、現任教師となった世代です。当会の会員達は、日本人の誇りと正しい教育を取り戻すため、神職として奉務し、教育者として真摯に向き合っています。

明治維新は、様々な変革と発展を我が国にもたらしました。国際社会の中で日本の地位と国威を広めたスタートとも言えます。大政奉還により、天皇親政を基本として、諸外国に追いつくための改革が模索されました。五箇条の御誓文をはじめ富国強兵、殖産興業による日本の近代化の過程についてはご周知の通りです。当時の国際社会に於いて、アジアが蔑視される中、日清戦争、日露戦争の勝利で世界は驚愕したことでしょう。

こうして培われた日本人の心意気も歴史も屈辱的に否定して教えられる現状です。今一度、私達自身、周りに目を向け、再学習しましょう。